⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、誤った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 定期的に点検する。
 1年に1度は、プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検する。
- 故障したら使わない。
 動作がおかしくなったり、本体が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。
- 万一異常が起きたら
 変な音・においがしたら、煙が出たら
 ① 電源を切る
 ② 電源プラグをコンセントから抜く
 ③ お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
火災 感電 注意	禁止 分解禁止 接触禁止 ぬれ手禁止	指示 プラグをコンセントから抜く

⚠警告

火災 感電

下記の注意を守らないと、**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

分解禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部点検や修理はソニーの相談窓口にご依頼ください。

禁止

内部に水や異物(金属物や燃えやすい物など)を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

禁止

DC コードを傷つけない

DC コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- DC コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重い物をのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- DC コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、DC コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に交換をご依頼ください。

禁止

機器本体や付属品は、幼児の手の届く場所に置かない

内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、"メモリースティック デュオ"などのメモリーカード、デュオサイズの"M2"アダプターなどの変換アダプターを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触らぬようご注意ください。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

禁止

付属のAC アダプター以外は使用しない

火災や感電の原因となることがあります。

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差したり、使用しないでください。感電の原因になることがあります。

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所では使わない

火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

指示

コード類は正しく配置する

DC コードは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続、配置してください。

接触禁止

通電中の本機やAC アダプターに長時間触れない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

移動させるとき、長時間使用しないときは電源プラグを抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

禁止

本機やAC アダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

接触禁止

本体内部の部品をさわらない

機構部品により、けがの原因となることがあります。
また、高温になった部品にさわると、火傷の原因となることがあります。
ケースが破損しても本体内部の部品には触れないでください。
高電圧部品により感電することがあります。

禁止

スタンドを持って本体を持ち上げない

スタンドがゆるんで落下し、故障や障害、またはけがの原因になることがあります。
持ち運びの際は、落とさないよう本体をしっかりお持ちください。

禁止

本体の上に乗らない、重いものを載せない、ぶら下がらない

落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

禁止

液晶画面に衝撃を与えない

液晶画面に強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。

指示

お手入れの際は、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

指示

コネクターはきちんと接続する

- コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート(短絡)して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクターはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

禁止

DC コードをAC アダプターに巻き付けない

断線や故障の原因となることがあります。

接触禁止

雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない

本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

指示

デバイスの取り付け、または取りはずすときは本体を持つ

メモリーカード、コネクターなどを本機に取り付けたり、取りはずすときは、本体に手を添えて行ってください。
本機が落ちると、けがの原因となることがあります。

4-295-328-**01** (1)

必ずお読みください

再生時に際してのご注意

AC アダプターはお手近なコンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

著作権について

各種CD、TV映像、画像等著作権の対象となっている著作物、その他あなたが撮影、制作した映像以外のものを複製、編集、印刷することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物、編集物、印刷物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権等を有しているか、あるいは複製等について著作権者等から許諾を受けている等の事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製、編集、印刷や、複製物、編集物、印刷物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者等から損害賠償等を請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。また、本機において写真の画像データを利用する場合は、上記著作権侵害にあたる利用方法は厳重にお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変等すると肖像権を侵害することになりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。なお、実演、興行、展示物の中には撮影を限定している場合がありますのでご注意ください。

記録内容の保証はできません

万一、本製品の不具合により記録内容が破損または消去された場合、記録内容の補償についてはご容赦ください。

バックアップのおすすめ

万一の破損にそなえ、必ず予備のデータコピーをおとりください。

液晶画面について

- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になったりします。
- 液晶画面を太陽に向けたままにしないでください。故障の原因となります。
- 液晶画面は有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障ではありません。
- 寒い場所で使うと、画面が尾を引いて見えることがありますが、故障ではありません。

使用上のご注意

設置上のご注意

- 水平な場所に置いてください。
- ぶつけたり、落としたりしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 不安定なところ
  - ほこりの多いところ
  - 極端に寒いところや暑いところ
  - 振動の多いところ
  - 湿気の多いところ
  - 直射日光の当たるところ
- 水の入った物や花瓶などを本機の上に載せないでください。故障の原因になります。

AC アダプターについてのご注意

- ACアダプターは、お手近なコンセントを使用してください。使用中、不具合が生じたときは、すぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。
- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- 電源コンセントの形状は各国、各地によって異なりますのでお出かけ前にご確認ください。本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因になります。
- 付属以外のAC アダプターを使用しないでください。

結露について

結露とは、寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本機の内部に水滴がつくことです。
この状態で本機を使用すると、正常に動かず、故障の原因となります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置しておいてください。

引っ越しなどで輸送する場合は

輸送する場合は、メモリーカード、AC アダプター、ケーブル類を本体から取りはずし、本機が梱包されていた梱包材および梱包箱に入れてください。これらがない場合は、輸送中の衝撃に耐えるように梱包してください。

メモリーカードについてのご注意

- 著作権保護技術が必要なデータの読み込みはできません。
- 正しい挿入方向をお確かめのうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となります。
- メモリーカードを挿入するとき、無理な力を加えると、メモリーカードまたは本機を破損するおそれがあります。
- データの読み込み中、アクセス中に、メモリーカードを抜かないでください。または電源を切らないでください。データが消えたり壊れたりすることがあります。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- コンピューターで加工した画像は、再生できないことがあります。
- 持ち運びや保管の際は、専用の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所

“メモリースティック デュオ”

- 本機はFAT32 に対応しています。32GBまでのソニー製“メモリースティック デュオ”で動作確認を行っています。ただし、すべての“メモリースティック デュオ”メディアの動作を保証するものではありません。
- 著作権保護技術（“マジックゲート”）が必要なデータの読み込みはできません。“マジックゲート”とは、ソニーが開発した、暗号化技術を使って著作権を保護する技術の総称です。
- 本機は、8ビットパラレルデータ転送には対応しておりません。
- 使用可能な“メモリースティック デュオ”についての最新情報は、ホームページ上の「“メモリースティック”対応表」をご確認ください。
- 複数の“メモリースティック デュオ”を同時に挿入しないでください。機器の破損の原因となる場合があります。
- “メモリースティック デュオ”を初期化するときは、ご使用になっているデジタルカメラで初期化してください。コンピューターでフォーマットした場合、画像が表示されないことがあります。
- フォーマットを実行するとプロテクトをかけてある画像ファイルもすべて削除されます。誤って大切なデータを削除することがないように、ご注意ください。
- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると保存、削除ができなくなります。
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。また、ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部にはみ出さないように貼ってください。

SD メモリーカード

- すべてのSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- SDXC メモリーカードはご使用になれません。
- 市販のカードアダプターによっては、裏面中央部に端子が出ているものがあります。本機では、このようなタイプのアダプターは正しく動作しない場合があります。
- 2GBまでのSDメモリーカードで動作確認を行っています。
- 32GBまでのSDHCメモリーカードで動作確認を行っています。

お手入れ

本機の汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、汚れをふきとってください。シンナーやベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためることがありますので、使用しないでください。